

野菜の入荷量と価格の見通し

対象年月：令和元年6月
対象市場：福岡市中央卸売市場

令和元年5月31日
九州農政局生産部園芸特産課
電話 096-211-9111 内線 4476

(1) 5月の経過

○入荷の動向

5月の主要野菜（16品目）は、九州産中心の入荷となった。生育はおおむね順調で、総じて入荷量は前年並みとなった。

品目別には、前年に比べて、
『多かった』のは、白ねぎ、なす、たまねぎの3品目であった。
『少なかった』のは、だいこん、はくさい、キャベツ、レタス、ミニトマト、すいかの6品目であった。
『並み』は、にんじん、ほうれんそう、青ねぎ、普通トマト、きゅうり、ピーマン、ばれいしょの7品目であった。

参考：前月に比べると、総じて入荷量は前月並みとなった。

品目別には、
『多かった』のは、青ねぎ、なす、普通トマト、ミニトマト、きゅうり、ピーマン、ばれいしょ、すいかの8品目であった。
『少なかった』のは、だいこん、レタス、ほうれんそう、白ねぎの4品目であった。
『並み』は、にんじん、はくさい、キャベツ、たまねぎの4品目であった。

○価格の動向

主要野菜の価格は、総じて前月を下回った。

品目別には、前月に比べて、
『上回った』のは、だいこん、キャベツ、レタス、ほうれんそう、青ねぎ、白ねぎの6品目であった。
『下回った』のは、にんじん、はくさい、なす、普通トマト、ミニトマト、ピーマン、ばれいしょ、たまねぎ、すいかの9品目であった。
『並み』は、きゅうりの1品目であった。

(2) 6月の見通し

○入荷の見通し

6月の主要野菜（15品目）は、九州産を中心に長野産等の入荷となる。生育はおおむね順調で、総じて入荷量は前年並みと見込まれる。

品目別には、前年に比べて、
『多い』と見込まれるのは、大分産中心の白ねぎ、福岡、熊本産中心のなす、佐賀、北海道産中心のたまねぎの3品目である。
『少ない』と見込まれるのは、熊本、山口産中心のだいこん、長野、大分産中心のはくさい、福岡、大分、熊本産中心のキャベツ、長野産中心のレタス、福岡、熊本産中心のミニトマト、熊本、大分、鳥取産中心のすいかの6品目である。
『並み』と見込まれるのは、長崎、熊本産中心のにんじん、福岡産中心の青ねぎ、熊本、福岡産中心の普通トマト、福岡、佐賀産中心のきゅうり、大分、宮崎産中心のピーマン、長崎産中心のばれいしょの6品目である。

参考：前月に比べると、総じて入荷量は前月を下回ると見込まれる。

品目別には、
『多い』と見込まれるのは、白ねぎ、なす、すいかの3品目である。
『少ない』と見込まれるのは、だいこん、にんじん、はくさい、キャベツ、レタス、普通トマト、ミニトマト、きゅうり、ピーマンの9品目である。
『並み』と見込まれるのは、青ねぎ、ばれいしょ、たまねぎの3品目である。

○価格の見通し

主要野菜の価格は、総じて前月並と見込まれる。

品目別には、前月に比べて、
『上回る』と見込まれるのは、だいこん、はくさい、ピーマンの3品目である。
『下回る』と見込まれるのは、白ねぎ、なす、すいかの3品目である。
『並み』と見込まれるのは、にんじん、キャベツ、レタス、青ねぎ、普通トマト、ミニトマト、きゅうり、ばれいしょ、たまねぎの9品目である。

注：この資料の内容は、5月24日の「公表協議会」の検討内容に基づいたものであり、その後の気象条件の変化等により変動があり得る。

(参考)

1. 6月の入荷量と卸売価格の見通し

品目	入荷量			卸売価格			6月の主産県 (前年同月の市場占有率(%))
	前月比較	前年比較	平年比較	前月比較	前年比較	平年比較	
だいこん	▽	▽	▽	○	○	○	熊本(53)山口(16)長崎(8)千葉(6)
にんじん	▽	=	▽	=	=	▽	長崎(67)熊本(16)
はくさい	▽	▽	▽	○	○	○	長野(45)大分(31)熊本(19)
キャベツ	▽	▽	▽	=	=	▽	福岡(19)大分(19)熊本(17)鹿児島(16)宮崎(13)
レタス	▽	▽	▽	=	○	○	長野(76)福岡(8)
青ねぎ	=	=	▽	=	=	▽	福岡(66)大分(13)広島(13)
白ねぎ	○	○	○	▽	=	▽	大分(82)中国(12)
なす	○	○	=	▽	▽	=	福岡(79)熊本(18)
普通トマト	▽	=	=	=	▽	▽	熊本(51)福岡(42)
ミニトマト	▽	▽	○	=	=	▽	福岡(39)熊本(33)長崎(14)
きゅうり	▽	=	○	=	=	=	福岡(44)佐賀(27)熊本(10)
ピーマン	▽	=	▽	○	=	=	大分(33)宮崎(29)熊本(12)鹿児島(10)韓国(13)
ばれいしょ	=	=	=	=	○	▽	長崎(89)
たまねぎ	=	○	=	=	=	▽	佐賀(60)北海道(14)長崎(12)
合計	▽	=	=	=	=	▽	
すいか	○	▽	▽	▽	▽	=	熊本(30)大分(27)鳥取(18)長崎(16)

注:(1)入荷量と価格の表し方

符号	入荷量	価格	対比率
○	多い	高い	106%以上
=	同じ	横ばい	105%~95%
▽	少ない	安い	94%以下

(2)「6月の主産県」欄の()内は、前年同月の福岡市中央卸売市場における市場占有率である。

(3)『ばれいしょ』とは『じゃがいも』を指す。

2. 6月の入荷見込量及び過去の入荷実績

(単位:t、%)

品目	6月					5月				
	入荷見通し	前年 入荷実績	平年 入荷実績	対比(%)		入荷見込み	前年 入荷実績	平年 入荷実績	対比(%)	
				前年	平年				前年	平年
だいこん	1,000	1,105	1,133	90	88	1,100	1,242	1,274	89	86
にんじん	800	830	907	96	88	850	858	936	99	91
はくさい	2,500	2,748	2,911	91	86	3,100	3,437	3,219	90	96
キャベツ	2,500	2,675	2,720	93	92	2,900	3,163	3,096	92	94
レタス	1,000	1,092	1,161	92	86	1,100	1,198	1,242	92	89
青ねぎ	90	92	101	98	89	90	92	103	98	87
白ねぎ	200	178	167	112	120	180	156	158	115	114
なす	600	543	583	110	103	540	438	511	123	106
普通トマト	1,000	1,011	950	99	105	1,150	1,199	998	96	115
ミニトマト	250	295	221	85	113	300	326	232	92	129
きゅうり	900	905	840	99	107	1,000	1,006	953	99	105
ピーマン	280	275	300	102	93	370	370	350	100	106
ばれいしょ	1,150	1,100	1,128	105	102	1,200	1,166	1,315	103	91
たまねぎ	2,700	2,095	2,686	129	101	2,700	1,958	2,913	138	93
すいか	900	977	1,108	92	81	400	429	625	93	64

注:(1)前年入荷実績は、福岡市中央卸売市場月報による。

(2)平年入荷実績は、福岡市中央卸売市場月報の最近5カ年の平均入荷実績である。

(3)本年入荷実績見込み数量は、福岡市中央卸売市場の日報の上・中旬入荷量の積上げ数値を基礎に推定した入荷量である。

3. 直近一カ月の卸売価格

(単位:円/kg)

品目	卸 売 価 格					参 考			
	月 平 均 (4月下旬~5月中旬)		旬 平 均			6月の卸売価格		5月の卸売価格	
	本 年	前 年	4 月	5 月		前 年	過去5カ 年平均	前 年	過去5カ 年平均
			下 旬	上 旬	中 旬				
だいこん	59	50	51	60	67	71	70	52	65
にんじん	86	151	85	94	78	76	109	112	117
はくさい	48	46	54	47	44	63	65	45	52
キャベツ	71	61	57	76	81	69	75	55	79
レタス	154	119	140	154	169	147	154	145	142
青ねぎ	564	594	511	623	557	610	636	607	662
白ねぎ	320	375	283	362	316	314	348	409	407
なす	340	371	370	351	300	300	291	370	346
普通トマト	207	232	244	193	184	201	238	194	252
ミニトマト	374	383	438	351	333	308	403	345	437
きゅうり	182	203	172	186	187	190	190	205	202
ピーマン	304	297	359	293	259	310	311	268	332
ばれいしょ	145	138	150	150	135	82	167	138	190
たまねぎ	85	88	97	82	77	77	106	85	101
すいか	217	252	244	207	200	165	153	208	209

注:(1)月平均は、前月下旬から今月中旬までの平均である。

(2)卸売価格は、福岡市中央卸売市場の価格である。